

※ 解答は、《解答欄》に書きなさい。

ポイント

- ・ 目的に応じて、文章の要点をとらえる。
- ・ 賛成か反対かなど自分の立場を決め、自分の考えの中心を明確にして書く。

「社会に目を向けて意見文を書こう」という学習に取り組んでいる前野さんは、次の【記事】と次ページ
の【文章】を読みました。

【記事】

リアス式海岸からせり上がるように、険しい山肌にジャガイモ畑が張り付く宇和島市遊子の「遊子水荷浦の段畑」。養殖いかだが浮かぶ青い海と、石垣が天に向けて幾重にも積まれた風景は壮観だ。二〇〇七年、国から重要文化的景観の選定を受けた。

平地が少ない同市では、かつては珍しくない景色だった。市教育委員会文化課によると、江戸時代初めごろ山の開拓を奨励した文献が残っている。

戦後はジャガイモや麦を栽培し、イワシ漁との①半農半漁の暮らしを支えた。荷を担いでやと通れるほどの道。急傾斜地を上り下りする過酷な労働で、肩には荷ぶが盛り上がった。貧しい生活を補うよう人々は懸命に働続けた。

高度経済成長期に入り、南予の海では養殖漁業が、山ではかんきつ栽培が始まり、②段畑は急激に荒廃し姿を消していく。同課の主任は「遊子はんきつ栽培に向かなかつたことに加え、地域の人が熱心に畑作を続けたことで、水荷浦の段畑が奇跡的に残った」と話す。

今美しい景色を見ようと全国から観光客や視察者が訪れる。ジャガイモ収穫期の四月に開かれる「ふる里だんだんまつり」には三千人以上が集まる。

あるジャガイモ生産者は「十倍働いても平地にはかなわん」と言われていたが、親の代から段畑を耕してきたとし、「段畑での生産を続けることで、全国の人と知り合えたことが一番の収穫」と振り返る。

高齢化が進み、後継者は不足している。高齢の耕作者にとって、急傾斜地での農作業はきつい。だが「先祖から受け継いだ土地。やれる間はやりたい」。先人の汗が刻んだ景観を次世代に受け継ぐ努力は続く。

(二〇一一年九月四日愛媛新聞より 記事、写真とも愛媛新聞社提供)

※ 壮観：規模が大きく、すばらしいがめ。



【二ページ】

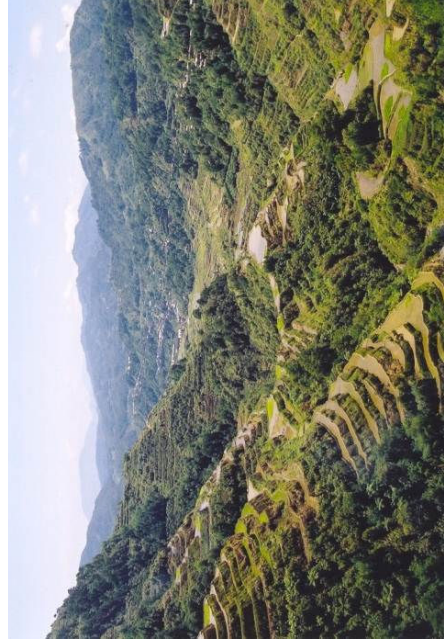
【文章】

宇和島の段畑の写真を見て思い出した地がある。フィリピンのコルデイレラの棚田だ。

そこは、フィリピンのルソン島北部に広がる、標高一〇〇メートルを超える山岳地帯。コルデイレラとはスペイン語で「山脈」の意味だが、この棚田はスペインによる統治のはるか昔、紀元前からイファオ族により造成されたものだといふ。山岳民族イファオは山腹に石垣棚田を作り、水稲耕作を行ってきた。水牛も用いた耕作であったことが知られている。

コルデイレラの棚田の規模は大きく、総延長は二万キロメートルを超える。棚田は別名「天国へ昇る階段」と呼ばれ、観光客を引きつけているとのことだが、宇和島の段畑のホームページにも似たようなネーミングが施されている。

一九九五年にコルデイレラの棚田がユネスコの世界遺産に登録されたのをきっかけに、日本の棚田保護政策が始まったが、フィリピンの棚田も近年、若者の都市への流出による後継者不足のため耕作が放棄されたり、住居が建築されたりして、景観を損ねかけている。こういった点も、③宇和島水荷浦の課題と共通したところがあるようだ。



(http://ja.wikipedia.org/wiki/フィリピン・コルデイレラの棚田群) 出典：Wikipedia

- 1 次の(1)から(3)までの□にそれぞれ共通する漢字を入れ、――線部①「半農半漁」のように、同じ漢字が繰り返し使われる四字熟語を完成させなさい。
- (1) □進□退 (2) □経□足 (3) □戦□勝

- 2 前野さんは、――線部②「段畑が急激に荒廃し姿を消していった」理由について、意見文の中で次のように記しました。() AからCまでに入る言葉を、それぞれ【記事】の文中から抜き出して書きなさい。

記事の内容から、高度経済成長期が訪れるまで、宇和島の段畑は、決して(A)ものだったことが分かる。どうやら、(B)よりも養殖漁業の方が、ジャガイモや麦の栽培よりも(C)栽培の方が多くの収入を得ることができたようだ。

- 3 ――線部③では「宇和島水荷浦との共通した課題」に触れていますが、現在、コルデイレラと水荷浦には共通の現象が起きています。その現象について述べた次の文の()に入る言葉を、【文章】の中から十一字で抜き出して書きなさい。
- 美しい景観が()。

- 4 次は、前野さんの意見文の結論に当たる文です。これを読んであなたが考えたことを、あとの条件にしたがって書きなさい。

地方の若者が地元を離れて都会で働こうとするのは、しかたのないことだと思う。

〈条件〉

- 「そう思う」「そうは思わない」など、自分の立場を明らかにして書くこと。
- 六十字以上、百字以内にまとめて書くこと。

シート 20 正答例

- 1 (1) 一(進)一(退) (2) 自(給)自(足) (3) 連・百(戦)連・百(勝)
2 A 珍しくない B イワシ漁 C かんきつ
3 観光客を引きつけている
4 (例1)

○私も、そう思う。なぜなら、地方よりも都会の方が圧倒的に多くの職種があるからだ。仕事選びは、その人の人生に大きく影響する。若者が自分のやりたいことを求めて都会に集中することは自然な流れだと思う。(97字)

(例2)

○私は、そうは思わない。私の住んでいる地域には、都会から戻ってきたり、移住してきたりした人が多くいる。その人たちは自然と触れ合う仕事で生計を立てている。人々はもともと地方ならではのよそに気づくべきだ。(99字)